

平成30年度 下半期

可児市下水道事業 業務状況説明書

(平成30年10月1日 から 平成31年3月31日 まで)

目 次	
1 事業の概況	
(1) 業務に関する事項	1
(2) 各種工事に関する事項	4
2 経理の状況	
(1) 予算の執行状況	5
(2) 損益計算書	6
(3) 貸借対照表	7

## 1 事業の概況

### (1) 業務に関する事項

使用水量等の月別実績

区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	
行政区域人口	102,016	102,084	102,143	102,197	102,227	102,078	—	
処理区域内人口	96,346	96,346	96,346	96,346	96,346	96,346	—	
処理区域内世帯	39,540	39,540	39,540	39,540	39,540	39,540	—	
接 続 件 数	30,298	30,348	30,370	30,409	30,451	30,511	—	
使 用 件 数	29,351	29,383	29,426	29,450	29,483	29,523	—	
使 用 水 量	公 共	701,560	682,497	763,165	639,556	626,340	689,611	4,102,729
	今	3,415	3,297	3,562	3,104	2,929	3,333	19,640
	広見東	22,242	19,777	22,120	17,865	17,999	19,783	119,786
	大森	16,121	15,613	17,432	14,481	14,307	15,362	93,316
	久々利	8,953	7,942	9,813	7,663	8,327	7,845	50,543
	総使用水量	752,291	729,126	816,092	682,669	669,902	735,934	4,386,014
	一日平均	24,267	24,304	26,326	22,022	23,925	23,740	24,099
有 収 水 量	752,291	729,126	816,092	682,669	669,902	735,934	4,386,014	
臨 時 使 用 水 量								
総 有 収 水 量	752,291	729,126	816,092	682,669	669,902	735,934	4,386,014	
排 水 水 量	流域下水道	850,370	699,798	672,022	770,560	620,696	784,832	4,398,278
	久々利処理場	8,608	7,223	8,340	7,857	7,338	8,846	48,212
	総排水水量	858,978	707,021	680,362	778,417	628,034	793,678	4,446,490
有 収 率	87.58%	103.13%	119.95%	87.70%	106.67%	92.72%	98.64%	
使 用 料 調 定 額 ( 現 年 分 )	117,759,076	125,923,881	122,101,830	136,039,285	114,611,543	112,554,255	728,989,870	
維 持 管 理 負 担 金	—	157,991,722	—	—	—	130,098,107	288,089,829	

平成30年度末現在の使用件数は、29,523件で、昨年度末と比べ、427件、0.14%の増となりました。

本年度下期における使用水量の合計は4,386千 $\text{m}^3$ で、昨年同期と比べ2千 $\text{m}^3$ 、0.04%の減となりました。

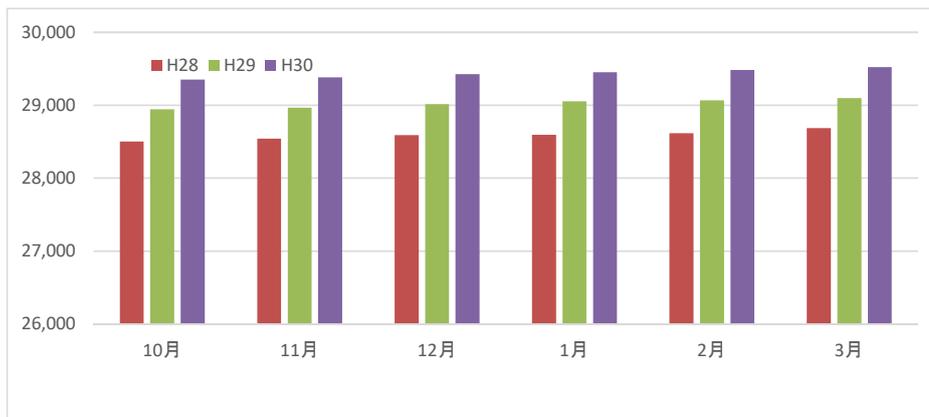
また、本年度下期における流域下水道の排水水量の合計は4,398千 $\text{m}^3$ で、昨年同期と比べ93千 $\text{m}^3$ 、2.1%の減となりました。

なお、下期における料金調定額は728,990千円で、昨年同期に比べ3,909千円、0.54%の減となりました。

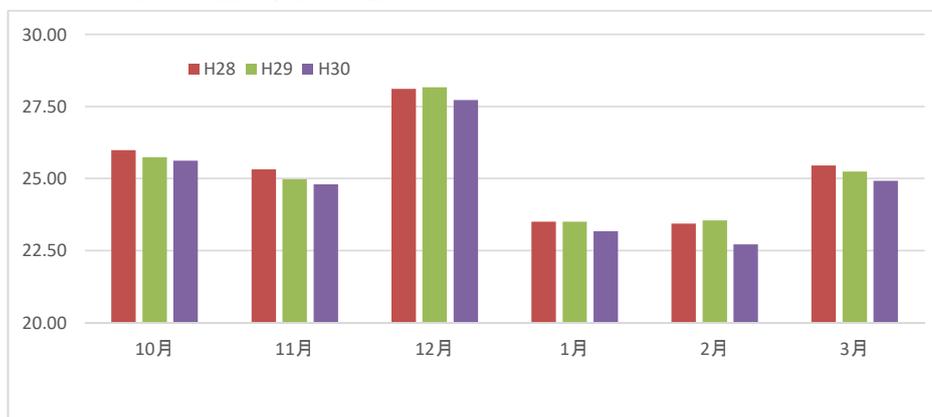
使用水量の過去同期との比較

平成30年度下半期の可見下水道事業の汚水処理状況は次のとおりです。

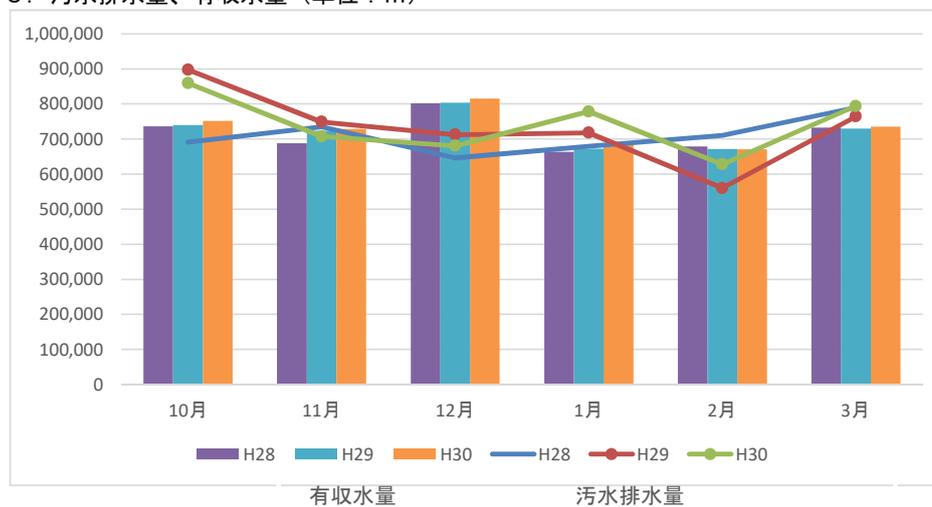
1. 使用件数の推移（単位：件）



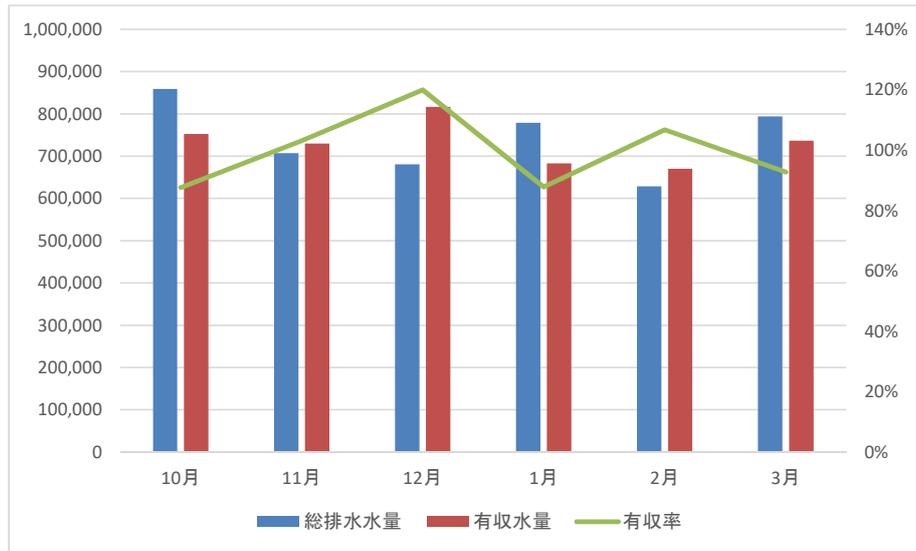
2. 1件平均有収水量の推移（単位：m<sup>3</sup>/件）



3. 汚水排水量、有収水量（単位：m<sup>3</sup>）



処理水量等の推移（下半期）

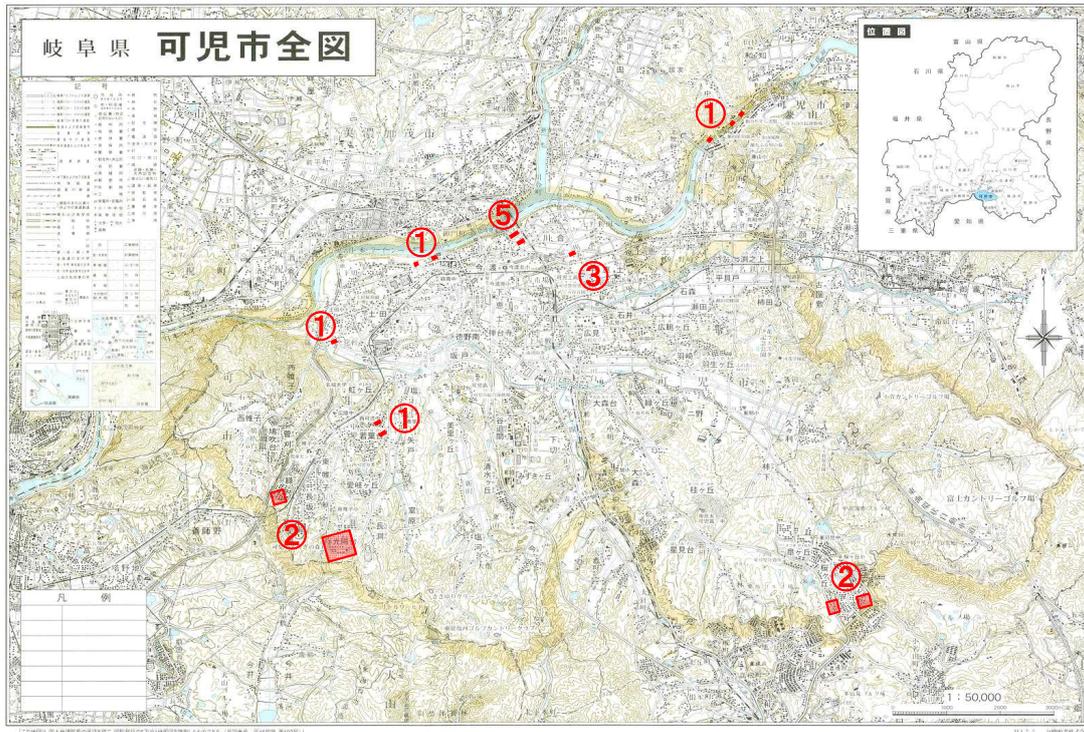


(2)各種工事に関する事項

建設改良工事の施工状況（着工分）

番号	工 事 名	主 な 施 工 内 容
①	平成30年度可児市内マンホール ポンプ制御盤取替工事	制御盤取替 8基
②	平成30年度可児市内マンホール蓋 取替工事	MH蓋取替T-14 287箇所 MH蓋取替T-25 28箇所
③	平成30年度川合字烏帽子地内 管渠布設工事	R P φ200 65.00m 楕円マンホール N=3基
④	平成30年度下水道工事に伴う 舗装復旧工事	舗装工 2586㎡
⑤	平成30年度川合地内管渠更生工事	オールイフ-工法 φ200 122.74m
⑥		
⑦		
⑧		
⑨		

施工位置図



## 2 経理の状況

### (1) 予算の執行状況

収益的収入及び支出

(税込み)

科 目	予 定 額 (A) 円	下期執行額 円	執行額累計 (B) 円	執行率 (B/A) %
営業収益	1,505,747,000	730,939,418	1,515,173,593	100.6
うち使用料収益	1,465,200,000	727,547,621	1,472,162,796	100.5
営業外収益	1,581,373,000	876,693,246	1,562,741,012	98.8
特別利益	21,637,000	21,637,000	21,656,200	100.1
収入合計	3,108,757,000	1,629,269,664	3,099,570,805	99.7
営業費用	2,196,688,000	1,685,533,657	2,160,709,253	98.4
営業外費用	413,978,000	227,232,234	413,856,295	100.0
特別損失	980,000	977,229	977,229	99.7
予備費	8,899,000	0	0	-
支出合計	2,620,545,000	1,913,743,120	2,575,542,777	98.3
うち職員給与費	69,510,000	39,616,755	68,751,706	98.9

資本的収入及び支出

科 目	予 定 額 (A) 円	下期執行額 円	執行額累計 (B) 円	執行率 (B/A) %
企業債	326,900,000	269,300,000	269,300,000	82.4
出資金	499,374,000	98,664	499,472,664	100.0
補助金	53,000,000	58,000,000	58,000,000	109.4
負担金	31,726,000	25,441,900	51,181,000	161.3
収入合計	911,000,000	352,840,564	877,953,664	96.4
建設改良費	466,183,000	303,021,779	398,093,945	85.4
うち流域下水道建設費	77,087,000	61,031,840	76,184,324	98.8
償還金	1,769,316,000	879,311,996	1,769,315,291	100.0
固定資産購入費	3,000,000	0	2,641,614	88.1
予備費	5,805,000	0	0	0.0
支出合計	2,244,304,000	1,182,333,775	2,167,409,236	96.6
うち職員給与費	22,735,000	11,056,465	21,387,061	94.1

## (2) 損益計算書 (平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

科 目	金 額	(円)
<b>営業収益</b>		
使用料収益	1,363,113,677	
その他の営業収益	42,943,637	1,406,057,314
<b>営業費用</b>		
公共管渠費	81,538,432	
特環管渠費	8,728,914	
特環処理場費	16,013,411	
流域維持管理負担金	537,356,406	
業務費	64,143,625	
総係費	76,706,486	
減価償却費・資産減耗費	1,285,111,634	
雨水管渠費	2,200,000	2,071,798,908
<b>営業損失</b>		<b>665,741,594</b>
<b>営業外収益</b>		
負担金	1,014,654,250	
長期前受金戻入	523,252,438	
雑収益	24,834,324	1,562,741,012
<b>営業外費用</b>		
支払利息	362,967,171	
雑支出	26,837,876	389,805,047
<b>経常利益</b>		<b>507,194,371</b>
<b>特別利益</b>		
	21,656,200	21,656,200
<b>特別損失</b>		
	904,849	904,849
<b>当期純利益</b>		<b>527,945,722</b>
<b>前年度繰越利益剰余金</b>		<b>547,682,975</b>
<b>当期未処分利益剰余金</b>		<b>1,075,628,697</b>

(注) 平成30年度決算額と同数値となっています。

## (3) 貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

科 目	金額 (円)	科 目	金額 (円)
<b>固定資産</b>	37,688,891,249	<b>固定負債</b>	14,507,852,756
有形固定資産	34,282,744,462	企業債	14,507,852,756
土地	605,517,835	<b>流動負債</b>	2,021,085,941
建物	26,830,601	企業債	1,689,000,702
構築物	33,630,677,969	未払金	317,905,826
機械及び装置	15,523,894	引当金	7,179,413
車両運搬具	2,463,519	その他流動負債	7,000,000
建設仮勘定	1,730,644		
無形固定資産	3,406,146,787	<b>繰延収益</b>	13,402,014,933
施設利用権	3,402,551,901	長期前受金	13,402,014,933
ソフトウェア	3,594,886		
		負債の部合計	29,930,953,630
<b>流動資産</b>	509,536,045	<b>資本金</b>	6,693,654,456
現金預金	275,106,471	繰入資本金	992,803,664
未収金	230,317,997	組入資本金	0
貸倒引当金	-598,423	引継資本金	5,700,850,792
貯蔵品	0	<b>剰余金</b>	1,573,819,208
前払金	3,710,000	資本剰余金	498,190,511
その他流動資産	1,000,000	国庫補助金	27,769,803
		県補助金	3,209,707
		受益者負担金等	9,204,073
		受贈財産評価額	458,006,928
		利益剰余金	1,075,628,697
		建設改良積立金	0
		当年度未処分利益剰余金	1,075,628,697
		資本の部合計	8,267,473,664
資産の部合計	38,198,427,294	負債及び資本の部合計	38,198,427,294